

授業科目(ナンバリング)	地域観光研究B(アメリカ) (CA205) (実践的教育科目)			担当教員	竹田 文雄 (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
南北アメリカ大陸に広範に点在する主要観光資源をその地理と特色を踏まえながら学修する。 ・移民、開拓、商業主義に紐づいて今日に至る米国の「地域ごとの多様性」を認識する。 ・主要観光資源の魅力の本質を課題レポートで取りまとめると共に、作成を通してその理解度を深める。 ・総合旅行業務取扱管理者試験「海外観光資源」出題内容に対応する。							②⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	南北アメリカ大陸に広く点在する観光資源の内、代表的な資源の情報を的確に収集して「いまの様相」を説明できる。				・随時試験	30%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力	学内外での授業への積極的な参画、およびアクティブラーニングの実践ができる。				・授業参画度	15%	
協働・課題解決力							
多様性理解力	地域、州ごとに変化に富む米国の主要観光資源群の「地域ごとの多様性」を理解し取りまとめることができる。				・課題レポート	55%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
随時試験30点 (総合旅行業務取扱管理者試験出題をイメージ。小テストを授業10回目と15回目の2回予定。) 課題レポート55点 (評価基準：課題主旨の理解度と記述内容の明快度。提出期限は15回目授業終了後1週間以内。) 授業参画度15点 (評価基準：授業課題への取組み姿勢、質問・コメント等の有無とその回数。) 諸々のフィードバックは、授業時間内に、またはポートフォリオを用いて適宜実施していく。							
授業の概要							
担当教員の海外/国内旅行事業実務経験と知見による実践的授業である。視聴覚的資料も使用しながら、主に米国の主要観光資源の「いまの様相」を学修していく。対象地域が広範囲にわたる為、米国以外の南北・中南米については主要な世界遺産を確認していく。そして国家試験への対応も企図する。その上で学修上のキーワードを「地域ごとの多様性」と設定する。また多様な米国の観光資源に対する様々な「気づき」「感想」について学生が発信する機会も設けていく。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は180分とする。							
教科書・参考書							
教科書：『旅行業実務シリーズ⑦ 海外旅行実務－海外観光資源』JTB総合研究所 参考書：特に定めない。 指定図書：『アメリカ素描』 司馬遼太郎著 新潮文庫							
授業外における学修及び学生に期待すること							
学修上のキーワード「地域ごとの多様性」にどれだけ興味を持てるか、がポイント。また、彼の地から発信されるニュース、例えば「カリフォルニア州の森林火災がナパバレーのワイン生産にもたらす重大な影響」等に日頃から関心を持つことに期待する。加えて「欠席・遅刻・早退・私語」の無い授業進行への参画も期待する。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予習・復習 ・教科書読込みが中心。 ・予習は書き表すこと。
1	はじめに	授業の進め方のガイダンス。 北米、中南米、南米の地理や自然環境等を理解する。	アメリカ両大陸諸国の地理的位置関係を確認する。
2	米国総括	米国の地理や自然環境を理解する。	米国本土内、およびアラスカ州、ハワイ州の時差（時間差）を確認する。
3	東部時間地域（1）	主に東部13州の観光資源や地域について学ぶ。	米国の歴史における東部13州の位置付けについて。
4	東部時間地域（2）	NYC、フロリダの観光資源や地域について学ぶ。	ニューイングランド、世界を照らす自由、7マイル橋、オーランドについて。
5	中部時間地域	中部時間帯の観光資源や地域について学ぶ。	マウントラッシュモア、ダラス・フォートワース、竜巻街道について。
6	山岳部時間地域	山岳部時間帯の観光資源や地域について学ぶ。	アンテロープキャニオン、グランドキャニオン、アルバカーキについて。
7	太平洋時間地域（1）	太平洋時間帯の主に商業的観光資源について学ぶ。	カリフォルニア州、ネバダ州で一番行ってみたい都市（地域）を見つける。
8	太平洋時間地域（2）	太平洋時間帯の主に自然的観光資源について学ぶ。	ハーフ・ドーム、デスバレー、ナバワイントレイン、P. C. H. について。
9	ハワイ	日本人のアウトバウンド旅行で常に人気が高い理由を考える。	日本人アウトバウンドに人気が高い理由を3つ考える。パパハナウモクアケアについて調べる。
10	アラスカ・カナダ	これらの地域の自然的観光資源、歴史を学ぶ。	キャピラノ吊り橋、イエローナイフ、プリンスエドワード島、デナリについて。
11	旅行プラン作成 （10日間米国旅行）	米国内を周遊する日本発着10日間のパッケージツアーの行程を考える。	予習：行程を考えておく。
12	メキシコ・中南米	これらの地域の自然的観光資源や国境の街などを学ぶ。	テオティワカン、セノーテ、チチェンイツァ、ティファナについて。
13	南米（1）	南大西洋側諸国の観光資源（世界遺産）を学ぶ。	ブラジルの世界遺産を3つ確認する。
14	南米（2）	南太平洋側諸国の観光資源（世界遺産）を学ぶ。	ペルーおよび島嶼地域の世界遺産を5つ確認する。
15	総括	これまでの授業内容を振り返る。	課題レポート制作上の質疑・相談。